


「強い沖縄経済」の実現に向けた西銘大臣ビジョン 概要

- ▶ 沖縄の更なる自立的発展に向け、沖縄振興特別措置法に基づく基本方針・振興計画による**沖縄の総合的な振興を図りつつ、それを更に後押し・加速化して、①域外競争力が強く、②外部変化に強く、③民間主導による「強い沖縄経済」の実現**を図る。
- ▶ 本ビジョンで、**特に強化すべき分野を重点4分野に指定**し、国(内閣府)として考える**未来の沖縄経済が目指す姿(分野別ビジョン)**と、その実現に向けて国が取り組む**具体的戦略等を提示**。国として、**県・市町村・経済界等の協調した取組を支援**するとともに、**自らも具体的戦略等の実現に向けて取り組む**。

目指す姿 (分野別ビジョン)		具体的戦略	内閣府の当面の取組・支援の例
観光・リゾート	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 観光の質の向上 ▶ ハイクラス観光客等に対応できる体制構築 ▶ ワークーション等の新しい働き方のモデルを目指す 	<p>(1) ハイクラス観光客等の誘引</p> <ul style="list-style-type: none"> ・世界レベルの宿泊施設の整備や大型クルーザー等の停留等を推進し、平均滞在日数や消費額の大幅増大 ・ハイクラス観光客等に対応できる高度観光人材を育成 ・脱炭素化に対応したエコツーリズム型の観光回復 <p>(2) ワークーション等の「新しい働き方」の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外国語人材を含めた多様な人材を集約 ・外的変化への耐性向上 ・滞在増等により所得向上 	 <ul style="list-style-type: none"> ○ 沖縄公庫や自治体の取組と連携し、ハイクラス観光客等を誘引 ○ 閑散期の少ない観光に向け、歴史・文化等の観光コンテンツ化を支援 ○ 高度観光人材や閑散期の少ない観光を担う人材等の育成・集積を支援 ○ 観光と併せて企業支援等を行う社会貢献型ワークーションを支援
	農水産業・加工品	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 消費者を意識した生産と販売の更なる強化 ▶ 高付加価値化により一次産業の産出額1500億円規模を目指す 	<p>(1) 消費者を意識した販売力の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・都市部や海外等の実需を踏まえた販売力の強化 <p>(2) 先端技術の活用と新たな沖縄ブランドの確立</p> <ul style="list-style-type: none"> ・植物工場や陸上養殖などスマート農水産業を推進 <p>(3) 製糖事業者の競争力強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・カーボンニュートラルも視野に競争力を強化
IT関連産業		<ul style="list-style-type: none"> ▶ DXで幅広い産業を高付加価値化 ▶ 高付加価値なIT関連産業の集積・育成やスタートアップの創出 ▶ デジタルで働き方改革や所得向上 	<p>(1) デジタル人材の育成・誘引</p> <ul style="list-style-type: none"> ・先端デジタル人材が豊富な沖縄の地位を確立 ・テレワークに親和性の高いデジタル人材を誘引・関係人口化 <p>(2) 開発系IT産業の振興</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開発系IT産業等を「稼げる産業」として集積 ・強力な起業支援によりスタートアップを一層創出
	科学技術・産学連携	<ul style="list-style-type: none"> ▶ イノベーション・エコシステムの実現 ▶ 全国の先駆けとなるショーケースとしての脱・低炭素の技術先進地を目指す 	<p>(1) スタートアップの創出・加速化の支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「新しい働き方」により人材の集約・交流を推進し沖縄発スタートアップを創出・加速化 <p>(2) 産学官金連携の地域共創型プラットフォーム構築</p> <ul style="list-style-type: none"> ・OIST等を核とするプラットフォームを構築 <p>(3) クリーンエネルギー社会の実現</p> <ul style="list-style-type: none"> ・エネルギーの安定的かつ適正な供給確保を図りつつ、化石燃料に頼らないクリーンエネルギー社会を実現